

定例公安委員会の開催状況について

令和4年5月19日（木）に、第14回山形県公安委員会定例会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 6月の行事予定

6月の行事予定について報告があった。

2 通信指令（緊急配備指令）技能の向上対策について

通信指令（緊急配備指令）技能の向上対策について報告があった。

委員のコメント

- 地元警察署と連携して不要不急の通報を繰り返す者に効果的な対策を講じてほしい。
- 女性の職域拡大に向けて、女性勤務員が更に増えることを期待する。受理や指令のマニュアルを活用するなどして今後も技能向上に努めてほしい。
- 訓練を生かして、各種事案に的確に対応してほしい。勤務員のストレスが溜まらないよう、ワークライフバランスに配慮した勤務を保持してほしい。

3 令和3年度 交通安全施設の整備状況について

令和3年度交通安全施設の整備状況について報告があった。

委員のコメント

- 各種整備により一定の成果が出ている。予算の早期執行に関しては、標示が薄くなった横断歩道の補修に重点を置いてほしい。
- スムーズ横断歩道とは別に、高さを変えずに路面標示で視覚に訴えることも一つの方法ではないか。信号灯器のLED化では、冬期間の雪の付着対策を継続して行ってほしい。
- 自転車歩道通行できる標識について県民に広く周知してはどうか。他の標識や電柱、信号機の陰になって見えにくい標識があれば、改善してほしい。自転車利用者のヘルメット着用について、努力義務ではあるが県民に周知してほしい。

4 経済安全保障への取組について

経済安全保障への取組について報告があった。

委員のコメント

- 警備部の重要な任務であり、時代の要請に応える大切な業務である。「やまがたTPネットワーク」に加盟する先端技術保有企業との連携を特に強化してほしい。また、警備部門の業務が拡大していることから、これらの分野に精通する人材の育成も重要である。